

北陸地方整備局 松本砂防事務所

記者発表

発表日時

平成28年7月28日

配布をもって解禁

平成27年度に完成した優良工事及び優良委託業務等の事務所長表彰者が決まりました。

優良工事等の表彰は、松本砂防事務所所管の工事等に関し、その施工及び成果が特に優秀であって、他の模範となるものを選定し、表彰することにより、建設技術の向上と建設事業の推進に役立てることを目的としています。

また、優良工事に選定された工事における、下請負者等も当該工事の施工に貢献した企業として表彰しています。

○概要

平成27年度に完成した工事及び委託業務等の中から、事業や業務の内容等を考慮してより広く選定し、優秀な者を事務所長表彰としました。

また、優良工事に選定された工事の下請負者の中から、工事の品質確保や向上に貢献した企業を表彰しています。

○受賞者

別添【受賞者】を参照下さい。

○表彰式

本日（平成28年7月28日）10時30分より、松本砂防事務所において表彰式を行います。

なお、7月20日に行われました優良工事等の局長表彰の披露も行います。

お問い合わせ先	北陸地方整備局	松本砂防事務所
	Tel	0263-33-1115（代表）
	副 所 長	長谷川 真英
	工 務 課 長	熊井 良夫

優良工事等の事務所長表彰について

1. 平成28年度の選定結果

平成27年度に完成した工事等の中から選定された優良工事等は下記の通りです。

区 分		選定数	備 考
事務所長表彰	優良工事	1件	完成工事全数：26件
	優良委託業務	3件	完成業務全数：49件
	優良建設技術者（業務）	2名	管理技術者等
	優良工事における下請負者	1件	優良工事に選定された工事の中から、元請負業者の推薦により選定
	優良工事における下請負者の選任技術者	1名	
局長表彰	優良工事	1件	
	優良建設技術者（工事）	1件	

2. 選定要件

- ・工事等：安全管理、工程管理並びに出来形及び品質、出来ばえ等の施工管理が優秀であり、さらに、創意工夫、コスト縮減、リサイクル等に積極的に取り組むなど、他の模範となるもの。

- ・委託業務等：業務目的を十分理解の上、調査・解析等の専門技術力、工程・品質等の管理技術力に優れ、的確な成果の取りまとめを行うとともに、課題解決に向けた積極的な取り組みがみられるなど他の模範となるもの。

- ・下請負者等：専門的な技術を取得した技能労働者を抱えた下請負者であり、専門技術の維持、向上に貢献しているもの。

3. 表彰結果活用

表彰結果は、入札契約に係る総合評価落札方式等の企業評価資料として活用します。

【受賞者】

表彰種別	表彰区分	工事名等	受賞者名
事務所長 表彰	優良工事	葛葉下流山腹工その7工事	北陽建設株式会社
	優良委託業務	梓川流域土砂処理方針検討業務	アジア航測株式会社
		根知川上流砂防施設設計業務	パシフィックコンサルタンツ株式会社
		浦川流域の大規模土砂災害時を含む土砂処理方針検討業務	国際航業株式会社
	優良建設技術者 (委託業務)	根知川上流砂防施設設計業務	パシフィックコンサルタンツ株式会社 管理技術者 飛岡 啓之
		浦川流域の大規模土砂災害時を含む土砂処理方針検討業務	国際航業株式会社 管理技術者 岩田 幸泰
	優良工事における 下請負者	葛葉下流山腹工その7工事	有限会社 西澤特殊
	優良工事における 下請負者の 専任技術者	葛葉下流山腹工その7工事	有限会社 西澤特殊 矢口 順
局長表彰	優良工事	北股下流砂防堰堤改築その2工事	株式会社 相模組
	優良建設技術者 (工事)	葛葉下流山腹工その7工事	北陽建設株式会社 現場代理人 小林 信敬

平成27年度完成 優良工事 (事務所長表彰)

番号

1

受注者	北陽建設(株)	事務所名	松本砂防事務所
	代表取締役 原 務夫	工期	平成27年 3月26日 ～ 平成27年12月10日
	長野県大町市社5377番地	受注金額	255,852,000 千円
工事名	くずはかりゆうさんぶくこうその7こうじ 葛葉下流山腹工その7工事	工事場所	にいがたけん いといがわし おおどころちさき 新潟県糸魚川市大所地先
工事概要	砂防土工 1式《掘削 無人化施工5,000m ³ 》 法面工 1式《吹付枠3,227m ² ・ ロックホルト(D19 L=3.4m 二重管 φ90mm削孔)717本》		
選定理由	本工事の施工箇所は姫川の河床から約100m上部の斜面で、過去の深層崩壊により生じた土砂や亀裂性の岩塊がブロック状に堆積した非常に急峻で不安定な斜面であったが、受注者は以下による工事の工夫や新技術の積極的な導入により、特に安全管理に力を入れるとともに品質管理を行い、無事故で工期内に竣工させた。また、イメージアップによる取り組みが地域からも好評であったことや、研修生の受け入れなどにより、土木技術者の育成にも力を入れている。これらの当該請負者の取り組みが他の工事に比べて特に優秀であった。		



平成27年度完成 優良委託業務 [事務所長表彰]

番号

1

受注者	アジア航測株式会社 長野営業所	事務所名	松本砂防事務所
	所長 西野 禎一	業務名	あずさがわりゆういきどしゃしよりほうしんけんとうぎょうむ 梓川流域土砂処理方針検討業務
	長野県長野市大字鶴賀751-6番地 大成第2ビル	工期	平成27年7月11日 ～ 平成28年1月22日
		請負金額	17,107千円
選定理由	<p>本業務は、土砂生産が著しい信濃川上流水系の梓川流域における土砂生産・流出特性の確認とその土砂量に対する土砂処理方針の検討を行ったものである。</p> <p>本業務では、航空LP計測データの差分解析を実施し土砂生産・流出箇所を確認するなど土砂移動の実態を精度良く把握し現行基本計画の土砂量について検証を行ったほか、一部根拠が不明確であった現行砂防基本計画の土砂量について、調査・観測資料を意欲的に収集し根拠を明らかにした。また、整備目標を段階別に示し、流域内に観光地が存在する特性などを踏まえて、段階に応じた砂防施設配置方針を的確に提示できた。</p>		

平成27年度完成 優良委託業務 [事務所長表彰]

番号

2

受注者	パシフィックコンサルタンツ 株式会社	事務所名	松本砂防事務所
	長野事務所 所長 三宅 寛	業務名	ねちがわじょうりゅうさぼうしせつせつけいぎょうむ 根知川上流砂防施設設計業務
	長野県長野市中御所町4丁目2番地	工期	平成27年7月4日 ～ 平成28年2月19日
		請負金額	19,548千円
選定理由	<p>本業務は、姫川流域根知川支川大久保川における砂防堰堤2基及び工事用道路の予備設計を行ったものである。</p> <p>本業務では、地すべり地内を工事用道路が通過せざるを得ない条件のもと、長期的な地すべり安定性を考慮した道路ルートを選定や地すべり対策の提案を行ったほか、現地調査にあたり困難を伴う地元への対応を効果的に遂行できた。また、工事用道路が地すべりに対し複雑な土工形状となることから、擬似的に三次元安全率の算定が可能な准三次元解析を実施するなどの工夫がなされた。</p>		

平成27年度完成 優良委託業務 [事務所長表彰]

番号

3

受注者	国際航業株式会社 長野営業所	事務所名	松本砂防事務所
	所長 佐藤 岳志	業務名	うらかわりゆういきのだいきぼどしゃさいがいじ をふくむどしゃしよりほうしんけんとうぎょうむ 浦川流域の大規模土砂災害時を 含む土砂処理方針検討業務
	長野県長野市鶴賀緑町1393-3番 地富士火災長野ビル2F	工期	平成27年10月17日 ～ 平成28年3月11日
		請負金額	20,055千円
選定理由	<p>本業務は、土砂生産が著しい姫川水系の浦川流域において、今後の砂防設備整備優先度を整理するとともに、深層崩壊等大規模土砂災害にも備えた土砂処理方針の検討を行ったものである。</p> <p>本業務では、新規堰堤による効果的な対策の実施が困難な中で、既設堰堤の有効利用について工夫した多様な提案がなされたほか、複数時期の航空LP計測データの差分解析により、深層崩壊等の大規模土砂移動の危険性が高い斜面を把握し、その結果を踏まえた土砂処理方針を検討するなど工学的知見に基づく新たな提案がなされた。</p>		

平成27年度完成 優良建設技術者（委託業務） [事務所長表彰]

番号

1

技術者	(とびおか さとし) 飛岡 啓之 (管理技術者)	事務所名	松本砂防事務所
		業務名	ねちがわじょうりゆうさぼうしせつせつけいぎょうむ 根知川上流砂防施設設計業務
	パシフィックコンサルタンツ 株式会社 長野事務所 所長 三宅 寛 長野県長野市中御所町4丁目2番地	工期	平成27年7月4日 ～ 平成28年2月19日
		請負金額	19,548千円
選定理由	<p>本業務は、姫川流域根知川支川大久保川における砂防堰堤2基及び工事用道路の予備設計を行ったものである。</p> <p>上記技術者は、地すべり地内を工事用道路が通過せざるを得ない条件のもと、長期的な地すべり安定性を考慮した道路ルートを選定や地すべり対策の提案を行ったほか、現地調査にあたり困難を伴う地元への対応を効果的に遂行できた。また、工事用道路が地すべりに対し複雑な土工形状となることから、擬似的に三次元安全率の算定が可能な准三次元解析を実施するなどの工夫がなされた。</p>		

平成27年度完成 優良建設技術者（委託業務） [事務所長表彰]

番号

2

技術者	(いわた ゆきやす) 岩田 幸泰 (管理技術者)	事務所名	松本砂防事務所
		業務名	<small>うらかわりゆういきのだいきぼどしやさいがいじをふくむどしやしより ほうしんけんとうぎようむ</small> 浦川流域の大規模土砂災害時 を含む土砂処理方針検討業務
	国際航業株式会社 長野営業所 所長 佐藤 岳志	工期	平成27年10月17日 ～ 平成28年3月11日
	長野県長野市鶴賀緑町1393 -3番地富士火災長野ビル2F	請負金額	20,055千円
選定理由	<p>本業務は、土砂生産が著しい姫川水系の浦川流域において、今後の砂防設備整備優先度を整理するとともに、深層崩壊等大規模土砂災害にも備えた土砂処理方針の検討を行ったものである。</p> <p>上記技術者は、新規堰堤による効果的な対策の実施が困難な中で、既設堰堤の有効利用について工夫した多様な提案を行ったほか、複数時期の航空LP計測データの差分解析により、深層崩壊等の大規模土砂移動の危険性が高い斜面を把握し、その結果を踏まえた土砂処理方針を検討するなど工学的知見に基づく新たな提案を行った。</p>		

平成27年度完成 優良工事における下請負者・技術者（事務所長表彰）

事務所名	松本砂防事務所
優良工事名	葛葉下流山腹工その7工事
元請推薦業者名	北陽建設株式会社
(ふりがな) 下請負者名	ゆうげんがいしゃ にしざわとくしゅ 有限会社 西澤特殊 住所：長野県大町市大町 4040-10
(ふりがな) 主任技術者名	やぐち じゅん 矢口 順
専門工事業	とび・土工工事業
工事内容	砂防土工 1 式 掘削 無人化施工 5,000m ³ 法面工 1 式 吹付枠 3,227m ² 鉄筋挿入工 (D19 L=3.4m 二重管 φ90mm 削孔) 717 本 仮設工 1 式 雑工 1 式
選 定 理 由	過去の深層崩壊にて生じた土砂や亀裂性の岩塊がブロック状に堆積した、非常に急峻で不安定な斜面での法面工の施工にも関わらず、過去の施工経験を元に、高い安全意識を持ち無事故で施工を完了させた。 施工中の安全確保のために、斜面中の不安定箇所について、早期の報告および貧配合モルタルの吹付により斜面安定性の確保に努めた。そして、設計変更に伴い吹付枠および鉄筋挿入工の大幅な増工があったことにより、降雪期を見越した計画工程において、施工班の補充等の労務手配に加え、現場内の他業者との施工性を考慮した進捗管理にも協力頂いた。そのような中で、工期内に安定した品質かつ出来映えの良い構造物を完成させた。 また、地域住民や現場周辺を散策される方への対応や特定外来植物の駆除に参加するなど、地域貢献活動にも積極的であった。

平成27年度完成 優良工事 (局長表彰)

番号

1

受注者	株式会社 相模組 代表取締役 相模 一男 長野県大町市大町3052番地	事務所名	松本砂防事務所
		工期	平成27年 5月30日 ～ 平成27年12月25日
		受注金額	93,636 千円
工事名	(きたまたかりゅうさぼうえんていかいちくその2こうじ) 北股下流砂防堰堤改築その2工事	工事場所	長野県北安曇郡白馬村 北城地先
工事概要	<ul style="list-style-type: none"> ・砂防土工 1式 ・コンクリート堰堤工 1式 本土工(コンクリート 730m³、天端保護工【ラバーsteel】 103m²、 鉄筋挿入工 266本) 副堰堤工(コンクリート 48m³) 第2副堤工(コンクリート 14m³、天端保護工【ラバーsteel】 28m²) ・法面工 1式 植生基材吹付 200m² ・構造物撤去工 1式 ・仮設工 1式 		
選定理由	<p>・本工事は既設堰堤の改築工事で、①堤体補強としての腹付コンクリート工、②水通し天端の磨耗対策としての天端保護工(ラバーsteel)が主体工種である。本施工箇所は中部山岳国立公園内に位置し、山間部の狭隘な場所において出水期に半川締切りの施工であり施工条件の厳しい現場であった。受注者は、前年度の経験を基に現場状況に即した仮締切の補強対策、湧水・漏水対策を行うとともに、新技術の活用や施工管理を工夫し出来形・品質・出来栄への向上を図った。また、安全管理に積極的に取り組むとともに、関係機関と適切に調整を行いトラブル無く、無事故で工事を完成させた。</p>		



平成27年度完成 優良建設技術者（工事） [局長表彰]

番号 1

技術者	小林 信敬 (現場代理人)	事務所名	松本砂防事務所
		工事名	葛葉下流山腹工その7工事
		工事場所	新潟県糸魚川市大所地先
	北陽建設株式会社 長野県大町市社5377番地	工期	平成27年3月26日 ～ 平成27年12月10日
		受注金額	255,852 千円
工事概要	砂防土工 1式《掘削 無人化施工5,000m ³ 》 法面工 1式《吹付砕3,227m ² ・ ロックホルト(D19 L=3.4m 二重管φ90mm削孔)717本》		
選定理由	<p>本工事の施工箇所は姫川の河床から約100m上部の斜面で、過去の深層崩壊により生じた土砂や亀裂性の岩塊がブロック状に堆積した非常に不安定な斜面であり、厳しく危険な現場である。</p> <p>地山崩落に対する安全対策として、斜面判定士や外部の労働安全コンサルタントの二重チェック等を行っている。また、各種新技術を導入しており、セーフティクライマー工法により急斜面掘削の安全性の向上を図ると共に、軽量な足場材を用いて施工の効率化を図った。さらに、長距離無線LANシステムの新技術を活用して、工事現場のカメラ映像を現場以外の場所で確認できるようにし、降雨後の点検や打合せ等の効果を上げた。</p> <p>イメージアップの取り組みが地域から好評であったことや、現場内作業の社員研修を行い技術者の育成に貢献している。当該技術者のこれらの取り組みが他に比べて特に優秀であった。</p>		